

平成28年度 河北町協働のまちづくり活動支援事業実施団体一覧

(単位:円)

No	団体名	事業名	実施期間	補助額	事業内容
1	特定非営利活動法人元気netかほく	かほく音楽祭	9/4	250,000	中心街のみならず町全体を盛り上げるため、収容人数の多いサハトベに花ホールで、自衛隊第6音楽隊、河北中学校吹奏楽部、マーチングバンドJ・SNIPERの音楽団体によるジョイントコンサートを開催した。 チャリティーコンサートとして入場は無料とし、募金箱を設置して来場者から募金を募った。集まった募金は、全額を山形県共同募金会河北分会に寄附した。
2	べにの里昔語りの会	べにの里昔語りの会 10周年記念事業	4/1 ~ 2/28	250,000	「べにの里昔語りの会」の発足10周年を記念して、河北町に伝えられてきた無形文化財のひとつ昔話や伝説などを古くから聞き取りをしたり、テープやCDからその話を掘り起こし、一冊の語り集を発刊した。 また、長く語り継がれていくために、主に町民の皆さんや小学校の児童を対象に、小学校をはじめ、各地区センターや福祉施設などでボランティア公演を行った。
3	桜祭り・楽しく歩こう会	桜祭り・楽しく歩こう会	4/16	124,000	溝延の寒河江川堤防治いに植えられた約300本の桜の下を歩く「第12回桜祭り・楽しく歩こう会」を開催した。 桜の花を見ながら楽しく散歩することにより、健康づくりを促し、健康体操やノルディックウォーキング、児童による太鼓披露も行い、会を盛り上げた。 また、地元物産も取り扱うなど多くの人が楽しめるような企画も施した。
4	谷地南部地区区長連絡協議会	河北中央公園に 鯉のぼりと武者絵幟を 掲げる事業	5/28 ~ 6/10	210,000	南部地区に位置する河北中央公園に62匹の鯉のぼりと、8枚の武者絵幟を揚げ、子どもたちの健全育成と谷地南部地区の活性化、町全体の活性化を図った。 また、地域住民と子供たちにやすらぎと夢を与え、地域はもとより町全体の活性化につなげた。 さらに、「いもこ列車」と双方の誘客を測り河北中央公園の利用拡大を図った。
5	河北青年会議所	一夜限りのかほく うまいもの横丁	8/6	250,000	「よるのどうぶつえん」とタイアップして、「一夜限りのかほくうまいもの横丁」を実施し、世代や業種を超えたつながりをもたらした。また、地域資源を活用した事業を展開した。この事業で生まれたつながりは、世代間の交流の基盤となった。 さらに各種メディアを活用し、地域資源を町外へ発信することにより、近隣市町村に対してのPR効果と交流人口の増加、愛郷心増幅に寄与し、賑わいの創出を図った。
6	元泉地域農地・水・環境保全組織	おらだ田んぼの子ども 博士養成講座	5/26 ~ 2/27	250,000	田園地域の振興を図るため、野外観察や田んぼの文化等調査、講師や地元関係者による指導等を実施した。めだかの放流や田んぼの生き物探し、オリジナル図鑑の作成などを通して愛郷心の育成を図ったほか、これらの活動を通じ田園資源が磨かれ、宝の宝庫としての田園地への発展につなげ、地域と子どもたちの交流を図った。
7	河北歩こう会	秋のさんま祭り とウォーキング	9/22 ・ 10/21	101,000	どんがホールで、サンマやホタテなどを炭火焼し、飲食しながら地域の交流、「食」の大切さの啓発を図った。サンマは宮城県石巻市から買い求め、復興への一助となるよう努めた。今年は、福祉関係施設から物販での参加も得るなど、まちなかの賑わいづくりにも努め、参加者の増員につながった。 また、ノルディックウォーキング体験として、北谷地構造改善センターから岩木観音までのコースで実施した。
8	第10回未来を築く愛の募金 inかほく実行委員会	中心街活性化事業 第10回未来を築く 愛の募金inかほく	8/28	250,000	テレビ番組に協賛したチャリティーイベント「24時間テレビ 愛は地球を救う」が10回となる節目を迎えることから、イベント内容の一層の充実を図った。世代を問わず楽しめるようステージイベントや催し、お店の出店などの企画と併せて、ご当地キャラも参加した募金活動を積極的に行なった。子どもたちの演技や谷地高書道部の書道パフォーマンス、大正琴、大道芸人、ライブなどを行い、中心街の活性化のために、広く町民が集える場の創出に努めた。
			計	1,685,000	